

<a href="#">ホーム</a>	<a href="#">国税局・税務署を調べる</a>	<a href="#">タックスアンサー（よくある税の質問）</a>	
---------------------	-----------------------------	------------------------------------	--

現在のページ:[ホーム](#) > [タックスアンサー（よくある税の質問）](#) > [源泉所得税](#) > [退職金と源泉徴収](#) > [No.2732 退職金に対する源泉徴収](#) > 別紙 退職所得の源泉徴収税額の速算表

### 別紙 退職所得の源泉徴収税額の速算表

課税退職所得金額(千円未満の端数金額を切り捨てた後の金額です。)から源泉徴収すべき所得税及び復興特別所得税の額は、次の速算表を使用すると簡単に求められます。

なお、求めた税額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てます。

退職所得の源泉徴収税額の速算表

課税退職所得金額(A)	所得税率(B)	控除額(C)	税額 = ((A) × (B) - (C)) × 102.1%
195万円以下	5%	0円	((A) × 5%) × 102.1%
195万円を超え 330万円以下	10%	97,500円	((A) × 10% - 97,500円) × 102.1%
330万円を超え 695万円以下	20%	427,500円	((A) × 20% - 427,500円) × 102.1%
695万円を超え 900万円以下	23%	636,000円	((A) × 23% - 636,000円) × 102.1%
900万円を超え 1,800万円以下	33%	1,536,000円	((A) × 33% - 1,536,000円) × 102.1%
1,800万円を超え 4,000万円以下	40%	2,796,000円	((A) × 40% - 2,796,000円) × 102.1%
4,000万円超	45%	4,796,000円	((A) × 45% - 4,796,000円) × 102.1%

(注) 例えば「課税退職所得金額」が700万円の場合には、求める税額は次のようになります。

(700万円 × 0.23 - 636,000円) × 1.021 = 994,454円

(平成29年4月1日現在の法令等によっています。)

[ページの先頭へ戻る](#)